

令和8年度 山口・地域ぐるみで体験の風をおこそう運動推進事業

徳地 ファミリーキャンプ（虫取り編）

令和8年7月18日（土）～19日（日） 1泊2日

【目的】

自然の中でのファミリーキャンプを通じて、親子で虫取りに挑戦し、遊びながら自然への興味や親子の絆を深める。

【参加者】12家族 39名（大人21人 子供18人）

【プログラムの内容】

1日目 開会式・オリエンテーション、野外炊飯（カレーライス作り）、天体観察

2日目 虫取り、野外炊飯（カートンドッグ）、閉会式

テーブル設置・自由遊び



キャンプ場へ移動して、家族ごとにテーブルを設置した。活動の合間に親子で、モルックやフープ、フライングディスクなどを使って自由に遊んでいた。

野外炊飯（カレー作り）



夕食は、ガスバーナーとカセットコンロを使ってカレーライス作りを行った。子供達は食材を切ることには挑戦し、家族で協力して美味しい料理を作り上げた。

天体観察（星を見る会）



天体観察の先生の話聞きながら、夏の星座について学ぶことができた。大小の天体望遠鏡を使って、月や金星を見ることができた。

虫取り活動



田中先生のご指導のもと、徳地の森で昆虫の取り方を学んだ。親子で協力して、木をけったり、うろを探したりして、たくさんのクワガタムシを捕まえることができた。

野外炊飯（カートンドッグ）



牛乳パックを使ったカートンドッグ作りを行った。簡単に温かい朝食を作って食べることができた。

【成果】

- ・募集定員を超える応募があり、参加者アンケートでは、満足度において、最上位評価をすべての家族から得ることができた。
- ・日頃体験できない親子での昆虫採集は、参加者に好評であった。各家庭数匹のクワガタムシを捕まえることができ、満足感を持つことができた。

【参加者の声】

- ・時間的に余裕があり、小さい子供連れでも余裕をもって満喫できた。
- ・普段できない経験がたくさんできてよかった。
- ・深い知識を得ることができた。
- ・子供たちが自然の中ではしゃいでいる姿が見られてとても良かった。
- ・自然体験がたくさんできて良かった。
- ・虫をたくさん捕まえられて楽しかった。

【課題】

- ・マダニやスズメバチ、マムシや熊など危険な生き物の対処の仕方を丁寧に説明し、危険な場面での対応の仕方を参加者と共有する必要がある。また、熱中症対策を万全に行っていく。
- ・ゆとりあるプログラムをテーマに行ったが、体力を使う活動が多く、参加者の体力を考え、さらに内容を厳選して提供していく必要がある。